

school building renovation report !

Vol.5 11月です！

華陽フロンティア高校定時制渉外部

【紅葉の季節ですね】



早いもので仮設校舎に移転してから3か月が経とうとしています。朝晩の寒暖差が大きくなりましたね。

仮校舎から望む夕方の養老山脈の稜線が、明日の天気をおぼせる美しいグラデーションを作り出しています。Covid-19も終息をみないまま冬に突入しそうな勢いですが、インフルエンザの流行も避けたいところ。冬に向けて、より一層予防対策に気合が入ります。しかし、学校内はまだ「マスクなし」が解禁になっておりません。生徒も教員も消毒と手洗いに心がけ、感染拡大につながらないように気を付けています。校舎改築に伴い、今週は給食棟への入り口も閉鎖されました。いよいよ校舎西側の取り壊しも始まるようです。校舎東側の解体は、いよいよ本格化してきました。挟んで引っ張って、切って落として。ものすごい土埃ですが、外壁をはじめどんどん校舎が解かれていきます。



【今日の一枚】

さて、本題の根付についてですが。



今日の一枚は、中庭の桜の根付実験の途中経過です！
なんとか成功!?しているようにも思えますが・・・どうでしょう。
生命力を感じますね。下の写真の枝には、なんと!つぼみが見られます。

前号の”SBRR(スクールリノベーションレポート)”で定時制科学部の活動の一環として、桜の根付け活動に取り組んでいる話をしました。理科の先生によると、今あるつ

ぼみは来春出る葉芽の休眠している予備軍だそう。大切に管理していただいています。

中庭の桜の木は、枝ぶりも素晴らしく、満開の桜を讃えざる得ないほどの美しさでした。上の写真から雰囲気だけでも伝わればうれしいです。

